

なんだ・かんだ

◆ 戦争責任 ◆

今回はちょっと重たい話。日本が中国や韓国から非難を受けている戦争責任について、考えてみました。

アメリカの行ったベトナム戦争に、韓国も30万人もの兵を派遣して戦争を行っています。以下ウイキペディアより。

韓国兵はベトナムの村々に行けば男は虐殺、女は強姦することでも有名であり、1966年にビンアン村の村民千人を虐殺、同年ビンディン省では何千もの民家や寺院などを焼き払い女性を集団強姦し、ブガツ省では3万5千人が拷問を加えられた上に皆殺しにされ、時には何の罪も無いベトナムの子供達をお菓子をあげるからと呼び寄せ、次々と銃殺したことも明らかとなっている。これはハンギョレ新聞出版の「ハンギョレ 21」1999年5月26日号などに記載されている。結果として韓国軍はベトナム人約4万人を虐殺し、強姦や「現地妻」を持ったことなどにより混血児が1万人以上生まれ、彼らはその出自によって差別され一部の児童たちが極貧の生活を余儀なくされたという。(参考: ベトナム戦争の混血児問題)

今でもベトナム人の間では子供への戒めで「悪いことばかりしていると韓国人が来るよ」という言葉が用いられるように韓国は悪魔のように扱われるほどの憎悪の対象となっているが、韓国政府は未だこの件について謝罪も賠償も、また救済も行っていない。2001年に金大中大統領(当時)がベトナムを訪問した際に「遺憾の意」を表し、「謝過」という形で決着をつけたとしているが、金大中の帰国後この発言は軍に反発され、撤回されてしまっている。現在も韓国はベトナムには正式の謝罪をしていないため、謝罪すべきと主張する一部の市民団体と、それに反対する在郷軍人会・保守団体の間に論争が続いている。また韓国の国定教科書ではベトナム戦争参戦については1行程度しか知られていないため、韓国が戦争に参加した歴史を知らない若者は多い。その記述内容は「共産侵略を受けているベトナムを支援するために国軍を派兵した」というものである。

まるで、今韓国・中国が日本を非難しているのと同じ事を、韓国はベトナムに行っているのです。良い悪いは別にして、アメリカ・中国・欧米各国はもちろん、有史の中で人間は戦争と言う名の殺戮を繰り返して来たわけですが、そのほとんどは謝罪も責任も取っていないのです。どうして、こうも日本だけが戦争責任を問われるのでしょうか？(もちろん責任はありますが。)言う方、言われる方の体質もあるのではないのでしょうか？日本はいじめられやすい体質なのかもしれません。



下半期スタート

実りの秋を迎え、朝晩は冷え込む日が増えましたが、まだまだ、昼間は、20度を超えるような暖かい日が続きます。

10月に入り、早くも下半期に突入しました。9月末に阿部首相に代わり、日経平均は今のところ1000円上昇。景気も戦後最長の「いざなぎ景気」と並び、来月にはこれを越すのは確実となっています。新聞紙上発表される上場企業の多くは、上半期の決算も「過去最高」を更新しています。我々中小企業に実感は乏しいですが、なんとかこの流れに食らいついていかなければと頑張っております。

さて、この度は来月13日から東京のビックサイトで開催される「第20回東京ビジネスサミット2006」に弊社が出席致します。出展内容は、今回は遮熱塗装に絞っております。2日間の会期がござります。是非弊社ブースにお立ち寄り下さいますようお願い申し上げます。

代表取締役 服部 敏一 郎

社員紹介

三人目の女性は、見村和美です。

建築グループと建設グループとプロジェクトグループの3グループを補佐しています。工事関係の仕事が多く、荒くれ猛者共を相手に毎日日々発止とやり合っています。また、変わった一面もあり、入社以来何年もずっとバスで通勤していたのに、ある日急に車で出社。知らない間に免許を取得していたのです。ではそんな彼女から一言

こんにちは。私は、建設関係の事務を担当しています。建設部の皆さんは、明るく、さっぱりとした性格の人達が多く毎日楽しく仕事をしています。仕事では、役所との契約関係などの仕事が多くミスのないよう神経を使います。

早いもので、チキリに勤務しもう10ウン年になります。入社した当初は、ベテランの先輩方がいて公私共々いろいろお世話になりました。しかし、気づけば次から次と新入社員が入社し、何と自分がベテラン?の中にいました。これからも、今までの経験を生かし会社のお役に立ちたいと思います。宜しく御願いたします。

工事業者の皆さん、納品・請求書は決められた日までに、正確な内容で出して下さい。そうしないと、見村は仕入れから・グループマネージャーからそして社長から怒られてしまいます。そして、それが貴方の為でもあるのです。



■ 展示会のご案内 ■

★ 第20回東京ビジネスサミット2006 ★

・場所 : 東京ビックサイト(有明) 西展示棟1・2ホール
弊社展示ブースは C5-17

・日時 : 11月13日(月)~11月14日(火)
10:00~18:00(最終日のみ17:00まで)

・入場料: 来場パンフレット持参の方無料(無い方は3,000円)
来場パンフレットがないと入場料がかかります。ご要望の方は弊社担当までお申し付け下さい。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534
E-mail chi@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/